

関東プレ新人戦 レースレポート

大会名 関東プレ新人戦
開催日 2016年2月6日(土)~7日(日)
開催場所 神奈川県鎌倉市材木座海岸 同沖合
エントリー数 56艇(メンズクラス37艇、レディースクラス19艇)
レース数 メンズクラス:6R レディースクラス:5R

1日目 メンズクラス:3R、レディースクラス:3R

10:35、北東2~4m/sのコンディションの中、先にメンズクラスの第1レースがスタートした。下から好スタートを切り、左海面からくる北風のポートリフトを使いアプローチに入った明治大学の竹内が1上を1位で回航。続いて同じく明治大学の庄野が2位で回航した。メンズクラスのスタートから7分後にスタートしたレディースクラスでは慶応大学の杉本が1位で1上を回航。後続選手に大きく差をつけそのまま1位でフィニッシュ。メンズクラスは1上を2位で回航した庄野が2上で追い上げ1位でフィニッシュした。

続けて両クラスともバックトゥバックで第2レースが行われた。1レース目の後半から徐々に風が上がり、ハーネスをかけている選手も多くみられた。北風メインの第1レースとうって変わって、東風メインとなったこのレースを1上1位で回航したのは東京海洋大学の池田。レディースクラスは法政大学の細野が1位で回航した。フィニッシュはメンズクラスで明治大学の平林が、レディースクラスで慶応大学の杉本が1位で入った。

午後になりメンズ・レディース両クラスの第3レースが行われた。風は東に振れきっており、スタート後右海面を走った艇団が伸びた。メンズクラスの1上は千葉工業大学の吉嶺が1位で回航したが、明治大学の竹内が見事に追い上げ1位でフィニッシュした。レディースクラスは慶応大学の杉本が3本連続トップフィニッシュを決めた。

2日目 メンズクラス:3R レディースクラス:2R

この日は朝から北東でMAX8m/sの風が入っていた。先にメンズクラスの第4レースが行われ、暫定トップの明治大学平林が後続選手に大きく差をつけ1位でフィニッシュした。ショートレグの3周であったため、3分の1の選手がDNFとなった。

午後になり風が3mほどに落ちたころ、両クラスのD旗が掲揚された。メンズクラスでは、これまで好調な走りを見せていた明治大学の平林が第5レースで大きく順位を落とし、2位で平林を追う明治大学庄野との差が縮まった。レディースクラスは、法政大学の細野が1位でフィニッシュした。

バックトゥバックで、両クラスの最終レースが行われた。トップ艇がフィニッシュに向か

う頃には、マストパンピングをこがなければ進まないほどに風が落ちていた。メンズクラスの最終レースを 1 位でフィニッシュしたのは明治大学の竹内。続いて最後まで安定の走りを見せた明治大学庄野が 2 位でフィニッシュし、平林を抑えて優勝を決めた。レディースクラスは圧倒的な強さで、慶応大学の杉本が優勝した。

二日間を通して、両日ともに北風のオフショア海面であったため、スタートラインの有利エンドの見極めはもちろん、タックの位置やタイミングなどが重要になっていた。メンズクラスでは明治大学が上位 3 位を独占し、存在感を見せ付けた。

以下リザルト

メンズクラス

- 1 位 庄野太朗 (明治大学)
- 2 位 平林亮太 (明治大学)
- 3 位 竹内大熙 (明治大学)
- 4 位 吉嶺健太郎 (千葉工業大学)
- 5 位 野田直希 (慶應義塾大学)
- 6 位 小野純也 (関東学院大学)



レディースクラス

- 1位 杉本寧々 (慶應義塾大学)
- 2位 細野優妃 (法政大学)
- 3位 門木律子 (横浜国立大学)
- 4位 熊谷芙友 (東京海洋大学)
- 5位 菊谷 京 (県立保健福祉大学)
- 6位 升谷直緒 (慶応義塾大学)

